

基礎情報

所在地

岩手県花巻市

全校生徒数

568名

地域の特徴

花巻市の郊外に位置し、田畑の中に民家が点在する田園地帯。一方、花巻南ICに近く花巻温泉郷へ向かうルートに面しているため、車の交通量は少なくない。生徒の多くは駅から自転車やバスを利用して通学している。

学校の特徴

女子校にルーツを持ち、創立112年を数える共学校。4つの学系からなる総合選択制を導入しており、普通科でありながら語学や体育等の専門科目を深く学ぶことができる。

「明英 中 無 限」を校訓に掲げ、部活動が盛んで、バレーボール部など東北大会はもとより全国大会を目指して日々練習に励んでいる。また、卒業後の進路はおよそ9割が進学であり、四年制私立大学を中心に国公立大学から専門学校まで多岐に及んでいる。

組織構成

総会、役員会、学年会、委員会から成り立っている。

役員会は、原則各クラス3名の学級理事で構成される。このうち三役員として、会長1名、副会長4名（うち1名は母親委員長を兼任）、監事3名を選出。

委員会は、総務委員会、広報編集委員会、厚生委員会、母親委員会の4委員会。

担当課：岩手県教育委員会
生涯学習文化財課

朝の空気を爽やかにする「ひと声あいさつ運動」

キーワード

生徒との協働／新型コロナ対応／メッセージ

取組概要

生徒会生活委員会との協働で行う、メッセージボードを活用した P T A あいさつ運動

取組みの詳細

毎年9月下旬の5日間、P T A総務委員会の取組みとして「ひと声あいさつ運動」を行ってきた。当初は保護者会員のみの活動であったが、生徒会生活委員会から合同で行いたいとの申し出があり、現在は生徒と保護者会員一体で取り組む恒例行事となった。この取組みは、あいさつを交わすことが目的であり、登校した一般生徒が飛び入りで参加することも多くあり、和やかな雰囲気であいさつが飛び交う場面が作り出されている。

この運動は新型コロナウイルス感染症拡大中も続けられた。あいさつの声かけ（発声）を抑える代わりに、メッセージを掲げ、笑顔で生徒を迎えることとした。単なるあいさつではなく、親の思いがひと言のメッセージに込められ、新たな運動の形となった。令和5年度からは春と秋の2回実施とし、また、声かけとメッセージの「二刀流」でのあいさつ運動を展開することとしている。



成果

登校する生徒のあいさつが盛んになったとともに、保護者会員と生活委員会との交流が生まれる運動となった。

また、生徒の自転車運転などの通学マナー向上にもつながった。

課題や今後の取組み

平日朝に行うため、時間が短い活動となるが、その分、多くの保護者会員が気軽に参加できる可能性もある。参加促進をしていきたい。

その他の取組み紹介

- ・卒業生へ、「親から子へのメッセージ」活動（母親委員会）
- ・充実した P T A 会報の発行（広報編集委員会）
- ・校内環境美化活動（厚生委員会）
- ・P T A 主催講演会（2年に一度の開催※ R 3 の講師は、「ビリギャル」モデルの小林さやか氏）